令和5年度　学校教育目標「挑戦 つながる笑顔　丹那の子」　　地域に愛されて150年輝け丹那の子

経営のCONCEPT「丹那の人、もの、ことと関わりをもち丹那に誇りと愛着をもつ子」

# 丹那小だより

函南町立丹那小学校
令和５年10月発行

## オンリーワン(唯一無二)の150周年記念オール丹那運動会

校長　　土屋　貴俊

運動会に見えられた方々から口々に、「自分のところは雨だったけど、丹那小だけは降っていませんね。」とのこと。天気予報では朝からやや強い雨が降るということでしたので対応を考えていましたが、無事空振りに終わりました。教職員も含め皆様の思いが天に通じたのだと思います。

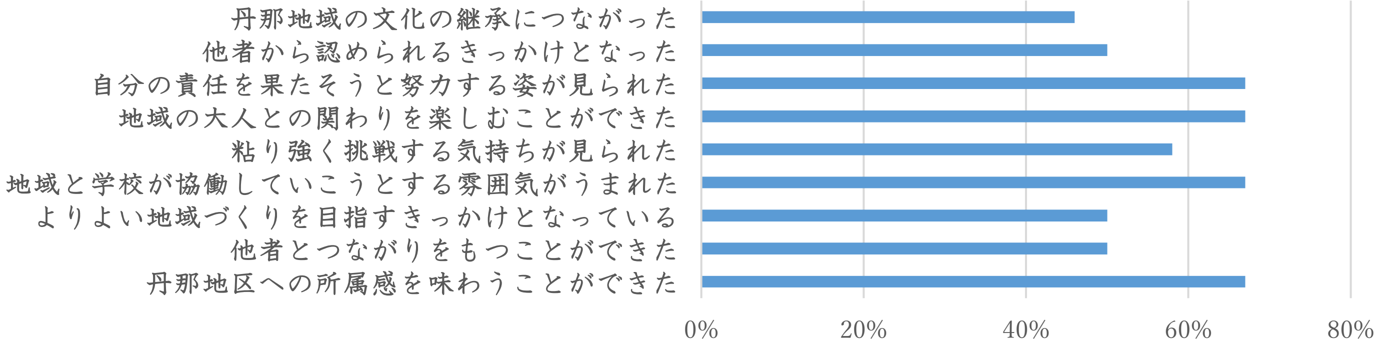
練習の成果！ボールが一気に転がりました

計画、練習、当日の各場面で子供が主体となる運動会を目指しました。３年生は昨年度の練習の段階から、次は自分たちが中心になってダンスを仕上げていくことを楽しみにしていたようです。曲決めから振り付け、そして１・２年生への言葉かけなど自分たちで考えて生き生きと進めることができました。

たてわりの種目においてメディシングボールに変えた際も、走力だけでなく練習の成果が発揮しやすいものを子供たちが選択しました。どうしたら速くボールを回すことができるかを考え、全員で共有し練習しました。上級生が「上・下・くっついて」などと大きな声を出している様子がとても印象に残りました。目標を共有した協働の取組が伝統として毎年引き継がれています。目指す姿が近くにある丹那小ならではのよさであると思います。

４年ぶりに復活した大人と子供の綱引き対決。関わり合いを通して自分もこんな大人になりたいという目標をもつことができたのではないでしょうか。

95%以上の方に学校教育目標「挑戦　つながる笑顔　丹那の子」が達成できたと評価していただきました。子供の成長と安心安全を第一に考え、さらによりよい運動会を目指していきます。

### オール丹那運動会の成果

来場者アンケート結果より